

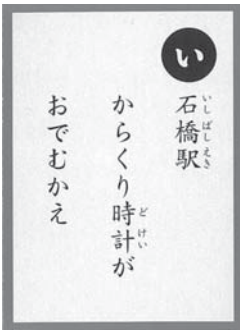
# か る た で しもつけ再発見

## 『下野市ふるさとかるた』 今月は「い」です

JR石橋駅西口からくり時計塔には、赤ずきんやヘンゼルとグレーテル等グリム童話の登場人物が並べられています。

下野市は現在ドイツのデイトツヘルツタール市と国際交流を行っています。そのきっかけとなったのは昭和41年にまでさかのぼります。

当時の旧石橋町は、ドイツのヘッセン州にある旧シユタインブリュッケン村と、お互いの児童の絵画や習字などの作品の交換を始めた。というのもこの村の名前の意味は「シユタイン＝石」「ブリュッケン



「橋」、同じ「石橋」という名前でした。

昭和50年には姉妹都市の盟約を結び交流を続けてきました。現在シユタインブリュッケン村は周辺の3村と合併し、デイトツヘルツタールの一部となりましたが、お互い合併後も変わらず姉妹都市として交流を続けています。

同じヘッセン州のハーナウで生まれた「グリム兄弟」。兄弟という二人兄弟のように思われていますが、実際は6人兄弟でした。長兄ヤーコプと次兄ヴィルヘルムが有名ですが、末弟のルートヴィヒは一部童話の挿絵なども手掛けていたようです。

## 男女共同参画社会

### ポジティブアクション②

「ポジティブ・アクション」  
固定的な男女の役割分担意識や過去の経緯から、男女社員の間に差が生じている場合、格差を解消しようと個々の企業が行う自主的かつ積極的な取組のこと。

「ポジティブ・アクション」  
つて、女性を男性と同じくらいの人採用しなきゃならんんでしょ？」



「・・・でも、うちは男性の多い職場で、正直女性が興味を持つような仕事じゃないし、うちみたいなところにポジティブ・アクションなんてできないよ。」

### そんなことはありません！

会社の社内制度には、男女差別的な取扱いがないにもかかわらず、「女性の職域が広がらない」「なかなか女性の管理職が増えない」、そのため女性の能力が十分に活かされていくことがありません。こうした場合に実質的な男女均等の取組を実現し、課題を解決するために必要となる取組がポジティブ・アクションです。

### 問い合わせ先

総合政策課 ☎(40) 55550

## まずは相談

### 乳幼児(特に1歳以下)のボタン電池の誤飲に注意!

子どものボタン電池の誤飲事故が増えています。ボタン電池は、誤飲時に食道にとどまり、放電の影響によって短時間でも潰瘍ができて穴が開いてしまうなど重篤な症状を生じることがあり、場合によっては死に至るなど大変危険です。

どの製品にボタン電池が使用されているか、また、電池蓋が外れやすくなっていないかなど確認しましょう。未使用または使用済みのボタン電池は絶対に子どもの手の届かない場所に保管しましょう。電池交換は、子どもの目に触れないところで行いましょう。

下野市消費生活センター  
専用ダイヤル(44)4883  
国分寺庁舎2階  
生活安全課内

### 相談日時 月々金曜日

(祝日・年末年始を除く)  
午前9時～午後5時  
(正午～午後1時を除く)  
※土曜日の電話相談は栃木県消費生活センターへ  
☎028(625)2227

わかるかな?

## まちがいさがし

2枚の写真には違っているところが3つあります。見つけてみてください。(印刷の汚れは除く。)

※答えは43ページ

栃木県子ども観光大使の  
ふくべ絵付け体験▶



音声版広報(2)デイジー版CD及びテープ版)が無償でご利用できます。  
この音声版は音訳ボランティアさんのご協力をいたいただき作成しています。  
ご希望の方は、社会福祉協議会ボランティアセンター ☎(43)1236までご連絡ください。